

平成30年度 多自然川づくり近畿地方ブロック会議 プログラム

開催日時：平成30年10月31日（水） 9：45～17：00（9：15受付）

開催場所：大阪合同庁舎第1号館 第1別館2階大会議室

プログラム	タイムスケジュール			内容			
受付	9:15	～	9:45				
開会式	9:45	～	10:00	挨拶：中込河川部長、総合司会：中川河川環境課長			
総合説明	10:00	～	10:10	会議の進め方			
事例発表				No.	タイトル	所属	氏名
	①計画・設計・施工に関する事例						
	10:10	～	10:30	1	奥飛鳥における水辺景観の保全と創造	奈良県	岡本 真輝
	②維持管理・モニタリングに関する事例						
	10:30	～	10:50	2	大和川ヒキノカサ発見！～大阪府で唯一自生するヒキノカサの保全とモニタリングについて～	大和川（国）	柳 咲貴
休憩	10:50	～	11:00				
事例発表	11:00	～	11:20	3	武庫川上流における河川改修とモニタリングの取組について	兵庫県	末田 一成
	11:20	～	11:40	4	ダム下流の河川環境改善の取り組み	水資源機構	渡部 信太郎
	11:40	～	12:00	5	加陽湿地の今後の活用について～地域と連携した取組み～	豊岡（国）	田中 祐行
昼食	12:00	～	13:00				
事例発表	③都市河川・景観に関する事例						
	13:00	～	13:20	6	大阪ふれあいの水辺（自然再生ゾーン）～地域と連携したエコアップ～	大阪府	山崎 誠
	④地域連携・人材育成・普及・啓発に関する事例						
	13:20	～	13:40	7	住民主導による河川伝統工法を用いた河川環境保全・再生の取り組み	淀川（国）	川内 嘉起
	13:40	～	14:00	8	地域と連携した樋門魚道改善とモニタリング調査について	福井（国）	山本 一浩
休憩	14:00	～	14:10				
事例発表	14:10	～	14:30	9	地域との協働による狐川の再生「みんなで進めた川づくり」	福井県	伊藤 恭平
	14:30	～	14:50	10	野洲川におけるヤナギ繁茂抑制への取組みについて	琵琶湖（国）	古賀 裕英
	14:50	～	15:10	審査用紙及び投票用紙の記入・回収			
休憩	15:10	～	15:20				
基調講演	15:20	～	16:00	多自然川づくりにおける新技術の活用			国立研究開発法人 土木研究所 中村 圭吾 氏
休憩	16:00	～	16:20				
講評	16:20	～	16:50	審査員から講評。発表者・参加者と意見交換。			
近畿ブロック優秀事例発表	16:50	～	17:00	「近畿ブロック優秀事例」（本省発表事例）を3題発表。 ○審査員 兵庫県立大学 三橋弘宗 氏（審査員長） 国立研究開発法人 土木研究所 中村 圭吾 氏 （公財）河川財団近畿事務所 今井所長 近畿地方整備局河川部 広域水管理官、地域河川課長 （独）水資源機構関西・吉野川支社 事業課長 福井県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県			
閉会	17:00						

主催：近畿地方整備局
 共催：（独）水資源機構関西・吉野川支社、福井県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
 後援：応用生態工学会、（公財）河川財団近畿事務所

【備考】
 発表時間（発表15分、質疑応答5分）